

# しものせき トピックス

Shimonoseki Topics



オープニングセレモニーでくす玉を引く中尾下関市長(中央左)と太田菊川市長(中央右)



菊川市の菊川茶娘から振る舞われた菊川茶の試飲

## 豊北ふるさとまつり

10月25日、豊北総合運動公園で「下関市合併10周年記念平成26年度豊北ふるさとまつり」が開催され、大勢の人が訪れました。祭りでは、白羽川太鼓の演奏をはじめ、学童軟式野球大会やほうほく梨の皮むき大会など多彩な催しが行われました。終盤には豊北産海の幸セットなどの地元名産品が当たるラッキー抽選会があり、会場は歓声に包まれました。



長さを競う梨の皮むきに挑戦した参加者

## 静岡県菊川市も参加！ 菊川文化産業祭

11月15・16日に菊川ふれあい会館(アブニール)周辺で、「下関市合併10周年記念第51回菊川文化産業祭」がありました。オープニングイベントには、昨年、災害協定を締結した静岡県菊川市の太田順一市長も参加しました。会場では9つのポイントを回り、抽選で菊川町の名産品などが当たるスタンプラリーや大人と子どもが参加するそうめん早食い競争などのイベントが行われました。



下関海響マラソン(フルマラソン)スタート！(海峡夕ツセ下関前)



給水所(あるかぼーと付近)



関門海峡治い(長府黒門町付近)

## 秋恒例！下関海響マラソン

11月2日、秋恒例のスポーツイベント「下関海響マラソン2014」が開催されました。今回は大会最多の1万1000人が参加。心配された天気も曇り空での大会開催でしたが、大勢の皆さんの沿道からの声援やボランティアの皆さんの心を込めたおもてなし

により、参加した方は、秋の海峡の風とおもてなしの心を感じながらゴールを目指して走っていました。前日には、「おもてなし前夜祭」を初めて開催し、下関の食材を使った料理を参加者の皆さんにふるまいました。参加した方々は2日間にとわたり、下関を感じることができたと思います。



# 海響館だより ～うみのひびき～

昨年海響館で初めて誕生したキングペンギンの「シャイン」は、8月で1歳を迎えました。若いためか、とても元気で他のどのキングペンギンよりもよく泳いでいます。好奇心も旺盛のようでいろいろなことに興味を示しています。特に最近のお気に入りには、アクリルガラスを掃除するために流す水で掃除を始めると、その下に来て水しぶきにわざと体を当てています。他にも、ペンギンが群れで泳ぐ姿をご覧くださいイベント「ペンギン大編隊」に時々参加しています。

今はうまく群れの動きについていけていませんが、ペンギン大編隊に興味を持って参加するキングペンギンはシャインだけなので、近い将来、大編隊の一員としてイベントを盛り上げてくれることを期待しています。



閩海響館 (☎228-1100)

## 見て・食べて・参加した豊田町文化産業まつり

11月8・9日、豊田生涯学習センター周辺(豊田町大字矢田)で豊田町文化産業まつりがありました。作品展をはじめ、ステージショーなど、豊田町の方々のさまざまな日頃の活動を披露。丸太切り大会もあり、子どもたちも元気に参加しました。

販売コーナーでは、西市高校の生徒が生産した農産物や手作りのジャムの販売もあり、会場を訪れた人たちが買い求めていました。

元気に頑張った丸太切り大会



おいしい物がいっぱい西市高校販売コーナー



しゅん・かん・びと  
旬 関  
今、話題のひとを紹介します

第6回下関くじら料理コンクール最優秀賞受賞  
「鯨の味噌煮」

きくがわ 菊川 美絵さん

## 一番家庭料理に近い くじら料理を目指しました

「初めてこの挑戦でまさか自分が最優秀賞なんて考えてもなかったのですが、名前を呼ばれた時は驚きました。職場の皆さんの協力があっての受賞なので、本当にうれしいです。普段、くじらを使った料理を作ることはあまりないですが、これを機会にいろいろな料理に挑戦していきたいです」と笑顔で語ってくれました。アイデア一つでとてもおいしいくじら料理。ぜひ皆さんの家庭でも挑戦してみてください。

くじらを食材として使い、家庭料理を作る「第6回くじら料理コンクール」で最優秀賞を安岡病院に勤める菊川美絵さんが受賞しました。受賞したくじら料理は、ニンジンやタケノコ、ゴボウなどと煮た「鯨の味噌煮」です。気を使ったところはくじらの匂いを無くすために、葉味などに漬け込み、火を通して過ぎると鯨肉が固くなるため、ニンジンやゴボウを先に煮込み、最後に全てを混ぜ合わせました。そうすることで、柔らかくておいしいくじらの肉が味わうことができます。

今回のメニューは、日頃から患者さんに出しているものをアレンジして何かできないかと思

